

早期発見・初期消火に協力

大河原消防署から感謝状

◆川崎町内で取引先近くの路地に駐車した際、隣家の台所から煙が出ているのを発見、「火事だ」と思い、自分の携帯電話で119番をし、近隣の住民と協力し消火器で消火したとして、大河原消防署長から感謝状を贈呈しました。

◆表彰を受けたのは、

仙南信用金庫川崎支店の阿部純也さん
「人生初の119番、近所の方々が協力してくれて、大事に至らず、ほっとしました。」



柴田消防署から感謝状

◆柴田町榎木地内で発生した落雷による住宅火災で、隣人3名が消火器や風呂水によるバケツリレー等で適切な初期消火を行い、延焼拡大を未然に防ぎ、被害を最小限に止めたとして、柴田消防署長から感謝状を贈呈しました。

◆表彰を受けたのは、

柴田町の佐藤諲二さん、高橋英子さん、相沢一哉さんの3人。

佐藤さんは、「職場での訓練が、役に立ちました。」

高橋さんは「警報の音でいち早く火災に気づきました。住宅用火災警報器の設置の大切さを痛感しました。」

相沢さんは「3人が協力し、消火することができましたが、自分の家に落雷したらと思うと、恐ろしく思いました。」



▲左から佐藤諲二さん・高橋英子さん・相沢一哉さん

暖房器具の取り扱いに注意を！

最近、暖房器具そのものの安全性が高まっている中、取扱方法を間違ったり、注意事項を守らないために火災が発生しています。

◆乾燥機代わりにしたため

洗濯物が乾きにくい季節。つい、ストーブの真上や近くで乾かし、洗濯物が落ちて、火災に……。
ストーブの近くでは乾かさなさい！

◆タンクの灯油がこぼれて

ストーブを点火したままタンクを抜いて給油し、セットの際、灯油がストーブ

にかかって引火してしまつた！
給油する時は、火を必ず消すこと。

■スプレー缶が爆発！

スプレー缶をストーブの近くに置いたため、爆発して火災に……
スプレー缶はストーブの近くに置かない。

■火災予防のポイント

- ・暖房器具の周りは整理整頓し、燃えやすいものは置かない。
- ・使用前、使用後は点検を。
- ・就寝時・外出時には、必ず火の確認を。
- ・ホームタンク等は、転倒防止対策を。
- ・いざという時のために
- ・住宅用火災警報器
- ・消火器を備えておきましょう！

上級救命講習会のお知らせ

救急車が到着するまで、呼吸や心臓が停止していたり、多量に出血している場合は、居合わせたあなたの応急手当が大きく影響します。
救える命を救うために、ぜひ応急手当を覚えましょう。

◆実施日時

2月25日(水)26日(木)2回実施
両日とも午前9時〜午後5時

◆募集期間

2月9日(月)〜14日(土)まで

◆対象・募集人員

仙南圏域にお住まいか勤務する方
両日とも定員20名

◆受講料

テキスト代として 1,250円

◆会場

仙南広域消防本部3階講堂
(大河原町)

◆申し込み方法

各消防署・出張所の申し込み用紙に記入してください。早めに募集人員になることがありますので、電話確認のうえ申し込みください。

白石消防署	0224-25-2259	白石消防署蔵王出張所	0224-33-2011	白石消防署七ヶ宿出張所	0224-37-2100
角田消防署	0224-63-1011	角田消防署丸森出張所	0224-72-1244	柴田消防署	0224-55-2012
大河原消防署	0224-52-1136	大河原消防署村田出張所	0224-83-2408	大河原消防署川崎出張所	0224-84-2370

理事長に

風間白石市長 就任

去る9月1日の理事会において、白石市長の風間康静氏が、仙南地域広域行政事務組合理事長に就任しました。



前理事長

佐藤 清吉氏 退任

当組合の理事長でありました佐藤清吉氏が、角田市長としての任期満了に伴い、去る8月9日付で退任されました。
長い間お疲れ様でした。



組合議会議長

佐藤 巖氏

去る7月25日の議会定例会において、空席であった、組合議会議長に、大河原町議会議長の佐藤巖氏が就任いたしました。